

4 専門機関に相談する

(1) ひきこもりの悩みを相談する

ひきこもり支援センター

☎027-287-1121

ひきこもりについてお悩みのご本人やご家族にとって、支援機関へ相談することは、とても勇気のいることだと思います。私たちは、「どんな風になれたらいいだろう」「そのためには、まずどんなことができるか」ということについて、一緒に考えていきます。

すぐに解決することは難しくても、できている部分に目を向けることや、ご家族が元気であることが、本人の変化につながる場合も多いようです。

電話相談や来所相談、家族教室などで、そのための工夫やコツについて一緒に取り組んでいくほか、ご相談の内容に応じて、適切な支援機関をご案内することもあります。まずはお電話で、お話を聴かせてください。

これまで、相談先がわからなかったり、相談することをためらったりしたことはありませんか？



相談員Lさん

(2) 発達障害の特性理解と適切な対応を相談する

発達障害者支援センター

☎027-254-5380

発達障害の原因ははっきりしていませんが、脳機能の働きに生まれつきの特徴があると考えられています。

また、一見しただけではその特性や苦勞がわかりにくく、親の育て方や本人の努力不足などと誤解されやすい障害です。

当センターでは、発達障害のある方とその家族の皆様が豊かな地域生活を送れるように、保健、医療、福祉、教育、労働などの関係機関と連携して、ご本人やご家族、関係者からの相談に対応しています。

発達障害者支援センターにおける支援内容

- ① ご本人やご家族から、日常生活に関するさまざまな相談をお受けし、ご本人の生育歴や、特徴的なエピソード等をお聞きして、助言を行います。
- ② 心理検査により、ご本人の特性を把握したり、必要に応じて医師による判定を行います。
- ③ 将来に向けて今学校でどう過ごしたらよいか、就労するにはどうしたらよいか、どのような環境にしたら働きやすくなるかなど、自立した生活を送るための方法を一緒に考えます。



相談員Mさん

保健福祉事務所・保健所、市町村でも相談を受け付けています。連絡先は14ページをご覧ください

5 生活について相談する(生活環境など)

(1) 経済的な悩み事について相談する

生活困窮者自立相談支援窓口

「収入が少なく生活が苦しい」「働きたくても働けない」「住む所がない」「社会に出るのが怖い」など、普段の生活の中で困っていることや悩んでいることはありませんか？

専門の支援員があなたに寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行います。ひとりで抱え込まずに、まずはお気軽にご相談ください。

ご本人だけでなく、ご家族など、まわりの方からの相談もお受けします。相談は無料です。秘密は守られますので安心してご相談ください。 ※連絡先は16ページをご覧ください



相談員Nさん

(2) 女性が抱える悩みを相談する

ぐんま男女共同参画センター

(とらいあんぐるん相談室)

☎027-224-5210

「もう一度働きたいけど自信がない」「自分の生き方、将来が不安」「女性って生きにくい」「仕事と家庭生活の両立が難しい」「子育てや介護に疲れている」「家族の関係がうまくいかない」「気分が落ち込む、孤独感がある」などお気軽にご相談ください。

女性相談センター

☎027-261-4466

女性相談センターでは、女性からの相談をお受けしています。「パートナーからの暴力で悩んでいる」「夫婦、家族のことで悩んでいる」などお気軽にご相談ください(相談内容によっては、他の専門機関をご紹介する場合があります)。

※いずれも相談は無料です。秘密は固く守ります。



相談員Oさん